



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 オリエンタルチエン工業株式会社
 コード番号 6380 URL <http://www.ocm.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 西村 武
 (氏名) 金谷 武志

TEL 076-276-1155

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,592	2.3	119	37.4	111	28.2	80	6.6
27年3月期第3四半期	2,535	4.3	86	3.4	87	23.8	75	30.5

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	5.53	—	—	—
27年3月期第3四半期	5.19	—	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭	円銭	
28年3月期第3四半期	3,536	82.85	1,211	27.81	34.3	—	—	
27年3月期	3,505	77.81	1,137	27.81	32.5	—	—	

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 1,211百万円 27年3月期 1,137百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	3,464	0.6	167	14.3	150	0.9	100	△21.0	6.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	14,672,333 株	27年3月期	14,672,333 株
28年3月期3Q	50,049 株	27年3月期	48,711 株
28年3月期3Q	14,622,982 株	27年3月期3Q	14,625,199 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による金融緩和策などの経済政策の効果や、円安による輸出関連企業の業績向上、株価の堅調な推移などを背景に緩やかな景気回復基調が続いていると見られました。一方、世界経済においては中国や新興国の景気停滞、欧州経済圏の混迷など景気停滞の懸念もありましたが、米国経済が堅調に推移し、先行きは為替等による下振れリスクはあるものの総じて回復基調で推移しました。

このような状況下において当社は、市場の多様なニーズへの対応力を高め、受注拡大に向けての製品の差別化や、工場の生産性を高める取り組みを継続してまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は2,592百万円（前年同四半期比2.3%増）となり、営業利益119百万円（前年同四半期比37.4%増）、経常利益111百万円（前年同四半期比28.2%増）、四半期純利益80百万円（前年同四半期比6.6%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①チェーン事業

国内では、運搬機械業界や搬送機械業界向けが好調に推移しましたが、繊維機械業界や工作機械業界向けが減少しました。一方、輸出においては、北米向けが大きく増加しました。これらの結果、売上高は2,350百万円（前年同四半期比1.5%増）、営業利益は201百万円（前年同四半期比20.3%増）となりました。

②金属射出成形事業

医療機器分野を中心に受注拡大に努めました。その結果、売上高は211百万円（前年同四半期比11.4%増）、営業利益は41百万円（前年同四半期比16.9%増）となりました。

③その他事業

その他事業の売上高は30百万円（前年同四半期は30百万円）、営業利益は23百万円（前年同四半期比0.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は3,536百万円で前事業年度末に比べて31百万円増加しました。これは、前事業年度末と比べ、現金及び預金が10百万円、たな卸資産が6百万円増加し、売上債権が58百万円減少したことを主要因として、流動資産が2,334百万円と45百万円減少したこと、また、有形固定資産が88百万円増加し、投資有価証券が8百万円減少したこと等により、固定資産が1,201百万円と77百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は2,325百万円で、前事業年度末と比べ41百万円減少しました。これは、前事業年度末に比べ、設備支払手形（流動負債その他）が45百万円増加し、仕入債務が83百万円、賞与引当金が20百万円減少したことを主要因として流動負債が1,477百万円と47百万円減少したこと、また長期借入金が35百万円増加し、社債が30百万円減少したこと等により、固定負債が848百万円と5百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は1,211百万円で、前事業年度末と比べ73百万円増加しました。主要因は、四半期純利益80百万円の計上とその他有価証券評価差額金の減少7百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は34.3%になりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	419,125	429,937
受取手形	701,988	687,562
売掛金	485,651	441,385
有価証券	5,468	5,469
商品及び製品	175,881	196,190
仕掛品	327,715	318,493
原材料及び貯蔵品	246,540	242,039
その他	20,443	15,984
貸倒引当金	△2,200	△2,100
流動資産合計	2,380,615	2,334,962
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	194,794	185,749
機械及び装置（純額）	284,233	325,098
土地	242,887	242,887
建設仮勘定	27,154	88,310
その他（純額）	22,440	17,491
有形固定資産合計	771,509	859,537
無形固定資産	28,791	23,182
投資その他の資産		
投資有価証券	205,274	197,181
その他	119,844	122,824
貸倒引当金	△800	△784
投資その他の資産合計	324,319	319,221
固定資産合計	1,124,620	1,201,941
資産合計	3,505,235	3,536,904

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	520,032	455,144
買掛金	173,566	155,027
短期借入金	616,836	612,148
未払法人税等	17,395	23,547
賞与引当金	29,973	8,977
その他	167,321	222,474
流動負債合計	1,525,125	1,477,319
固定負債		
社債	99,600	69,000
長期借入金	437,788	473,514
退職給付引当金	230,168	236,445
役員退職慰労引当金	38,620	38,620
その他	36,095	30,531
固定負債合計	842,272	848,112
負債合計	2,367,398	2,325,431
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,066,950	1,066,950
資本剰余金	168,230	168,230
利益剰余金	△157,429	△76,508
自己株式	△5,134	△5,320
株主資本合計	1,072,615	1,153,351
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	65,221	58,134
繰延ヘッジ損益	—	△13
評価・換算差額等合計	65,221	58,121
純資産合計	1,137,837	1,211,472
負債純資産合計	3,505,235	3,536,904

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	2,535,516	2,592,590
売上原価	2,085,409	2,097,989
売上総利益	450,107	494,600
販売費及び一般管理費	363,154	375,101
営業利益	86,953	119,499
営業外収益		
受取利息	136	104
受取配当金	2,536	2,801
為替差益	4,252	2,387
その他	13,672	5,242
営業外収益合計	20,598	10,536
営業外費用		
支払利息	14,879	12,544
売上割引	3,889	3,750
その他	1,462	1,801
営業外費用合計	20,230	18,096
経常利益	87,320	111,939
特別損失		
固定資産廃棄損	93	264
特別損失合計	93	264
税引前四半期純利益	87,227	111,675
法人税、住民税及び事業税	11,300	30,753
法人税等合計	11,300	30,753
四半期純利益	75,926	80,921

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,314,986	190,172	2,505,158	30,357	2,535,516	—	2,535,516
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,314,986	190,172	2,505,158	30,357	2,535,516	—	2,535,516
セグメント利益	167,508	35,224	202,732	23,031	225,763	△138,810	86,953

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに
帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,350,456	211,775	2,562,232	30,357	2,592,590	—	2,592,590
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,350,456	211,775	2,562,232	30,357	2,592,590	—	2,592,590
セグメント利益	201,525	41,166	242,691	23,087	265,778	△146,279	119,499

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに
帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。